

**JENESYS2016 招へいプログラム**  
**SAAAC 第1陣（テーマ：通信）**  
**対象国：SAARC 7カ国**  
**の記録**

**1. プログラム概要**

対日理解促進交流プログラム「JENESYS2016」として、SAARC7カ国より大学生、大学院生および社会人の計111名が、1月16日～1月24日の8泊9日の日程で来日し、日本の政治、経済、社会、文化、歴史、教育及び外交政策等などの対日理解促進を目的としたプログラムに参加しました。地方自治体訪問、企業訪問、学校交流、ホームステイ等を通じて幅広く日本を理解する機会を持ち、各々の関心事項や体験についてSNSを通じて对外発信を行いました。また、帰国前の報告会では訪日経験を活かした帰国後のアクション・プラン（活動計画）についてグループ毎に発表しました。

**【参加国・人数】**111名（インド 16名、スリランカ 16名、ネパール 16名、パキスタン 16名、バングラデシュ 15名、ブータン 16名、モルディブ 16名 ※50音順）

**【訪問地】**東京都（全員）、栃木県（47名）、長崎県（64名）

**2. 日程**

1月16日（月） 成田国際空港より入国

【オリエンテーション】

【最先端技術視察】日本科学未来館（グループA/B）

【防災関連施設視察】西部防災センター（グループD）

【環境関連施設視察】ライオン株式会社 千葉工場（グループD）

1月17日（火）～18（水）

全グループ共通

【日本理解講義・基調講演】SIMA 国際経営研究所

グループA/B:

【学校交流】電気通信大学

【最先端技術視察】NTT 技術史料館

グループC:

【防災関連施設視察】東京臨海広域防災公園「そなエリア東京」

【文化体験】江東区深川江戸資料館

【最先端技術視察】日本科学未来館

グループD:

【文化体験】小津和紙（紙すき体験）

【都内視察】NHK スタジオパーク

1月19日（木）～22日（日）

グループごとに分かれ、地方プログラムを実施

1. グループ A/B:栃木県

【地方自治体表敬訪問】栃木県庁

【学校交流】宇都宮大学

【最先端技術視察】KDDI 株式会社 小山ネットワークセンター

【環境関連施設視察】栃木県なかがわ水遊園

2. グループ C/D:長崎県

グループ C

【歴史的建造物視察】長崎原爆資料館・平和公園

【最先端技術視察】メルコアドバンスデバイス株式会社

【経済関連講義】長崎大学工学部

【地方自治体表敬訪問】大村市

【歴史的建造物視察】大村公園・武家屋敷

グループ D:

【最先端技術視察】メルコアドバンスデバイス(株)

【歴史的建造物視察】長崎原爆資料館・平和公園

【経済関連講義】長崎大学工学部

【地方自治体表敬訪問】雲仙市

【歴史的建造物視察】島原城・武家屋敷

全体:

【ホームステイ】

【ワークショップ】

1月23日（月）地方プログラム終了後、東京へ移動

【報告会】

1月24日（火）

【歴史的建造物視察】浅草寺（グループ A/B）

【表敬訪問】パキスタン大使館（グループ C）

成田国際空港より出国

3. プログラム記録写真  
共通プログラム（東京都）



1/16 【来日オリエンテーション】



1/23 【報告会】

グループ A/B: 栃木県



1/17 【学校交流】電気通信大学



1/18 【最先端技術視察】NTT 技術史料館



1/19 【地方自治体表敬訪問】栃木県庁



1/20 【環境関連施設視察】なかがわ水遊園



1/21 【ホームステイ】愛野町



1/22 【ワークショップ】

### グループ C/D:長崎県



1/19 【地域産業・企業視察】メルコアド  
バンストデバイス



1/19 【歴史的建造物視察】長崎平和公園



1/20 【歴史的建造物視察】島原城



1/20 【地方自治体表敬訪問】大村市



#### 4. 参加者の感想（抜粋）

##### ◆ ブータン 学生

経験豊かな教授や県庁の方たちの講義を聞き、本当に刺激を受けました。話を聞いて、またいつか日本に来たいと思いました。また宇都宮大学を訪れ、学食で学生たちに会うことができ、とてもうれしく思いました。日本の学生と心を通わせたり、写真を撮ったりして楽しく過ごしました。日本の学生は、外国人に対して非常にオープンかつ率直で、私達を温かく歓迎してくれました。それはとてもありがたいことでした。また、日本の学生は創造性に富み、勉強熱心でもあります。大きな目標に向かって取り組む情熱は、とても素晴らしいと思います。会社や県庁の職員のおもてなしの心にも驚きました。職員の皆さんは、時間に正確で、礼儀正しく、優しく、日本にいてもほっとした気持ちになりました。私達を信頼してくださり、細やかな心配りと限りない優しさで接して下さい、ありがとうございました。

全てのプログラムで一番興味深かったのは、ホームステイです。お互いの文化を紹介しあいました。ホストファミリーは、必要な時にいつも新しいことを親切に教えてくれました。公衆浴場、日本語、そして日本の食べ物とホームステイの間に様々な文化を知ることができました。

##### ◆ ネパール、学生

私は、日本理解講義にとっても関心を持ちました。日本の歴史、文化、経済が興味を魅力的な方法で語られました。この講演により私の日本への知識が深まりました。長崎大学での教授の講義で得た通信技術の情報にも興味をそそられました。この講演で、無線通信に対する関心がさらに高まりました。また、長崎大学の学生食堂は、管理大変が行き届いており、学生間の秩序のようなものを感じ取ることができました。

私は LION と MEAD の企業訪問で、2 つの会社の優れた効率性の高いシステムを目のあたりにすることができました。細分化され、末端まで整備されたオートメーションシステムは、その先のそれぞれのサブタスクに利用されるよう工夫されています。そのシステムは私にとって驚きでした。日本のリサーチがどこに焦点を定めているかがどことなくわかっ

てきました。また、日本の企業は、顧客に不良品が届かないよう細心の注意を払っていることがわかりました。そして、日本人がとても勤勉であるという印象を受けました。

私のホストファミリーは、親切でとても素敵な方々でした。私達を温かく迎え入れてくれました。ご家族は食事制限や宗教、文化上の制限も考慮してくださいました。日本の文化やしきたりを教えてくださり、そして何よりも私達に愛情を示してくださいました。

#### ◆ バングラデシュ、学生

学校交流では、大学の学生達と一緒にご飯を食べるという機会を得ました。それを通して、学生達が言葉の壁を超え、いかにたやすく我々と会話しようとしているのがわかりました。このことで、自分がもし将来日本で教育を受けたいと思ってもそんなに大変ではないのではと気づかされました。KDDIの視察では、我々はサーバー、電源設備、交換設備がどのように働いているのかを見学し、十分に知ることが出来ました。これは、JENESYS2016の一員でなければ経験できなかったことでしょう。ホームステイは、この旅のハイライトの1つです。日本の文化的根源に触れることができました。我々は、日本の家族がどんな役割を果たすのかを見る事が出来ました。いつ就寝し、目覚め、ご飯を食べるのか、我々が気づき、刺激を受けた2つのことは、日本人の時間厳守と他人へのマナーです。

### 5. 受入れ側の感想

#### ◆ホストファミリー

生活態度・行動などとても感心しました。2日目は本人たちの希望によりダイソーとイオンに連れていきましたが、家族一人一人によく考えてお土産を一生懸命選ぶ姿、お姉さんはこれくらいの足のサイズ、妹はこれくらいのサイズと何度もサンダルなどに足を入れて気にりそうな形を皆で選んだり、家では布団や部屋の片づけなどきちんとし、日本人が忘れかけている何かを感じさせられました。

#### ◆ホストファミリー

ブータンの大学生は本当にいい方たちでした。やさしく思いやりがあり、自分を持っていてイベントの中でしっかりと意見を述べてくれていました。国境を越えた出会いが素晴らしいということを実感しました。世界を信じたいという思いでいっぱいになります。平和であってほしいですね。

## 6. 参加者の対外発信

 <p>Anish PradhanさんがInstagramで動画を投稿しました - 場所: Miraikan, Science Museum of Odaiba 2017/01/17 9:17 - 昼</p> <p>ASIMO! Awesome exhibition, awesome robot stuff! And I am Happy I used up my last 2% of battery on this. Totally worth it! #onceinalifetime #whyeverythinginjapanscute #stereotypingascute #maybeborderlineoffensive #nah #goodpeople #JENESYS2016 #JICE #INDIA</p>	 <p>Alqama Bin Sadiqさんが写真4件を追加しました - 友達: Hasnain Kanjiさん、他10人 1月21日 5:10 · 長崎県長崎県 大村市 · 昼</p> <p>Day 6 We went to the strawberry farm, picked strawberries and now we are making a cake with these fresh strawberries #JENESYS2016 #JICE #PAKISTAN</p>
<p>日本科学未来館、お台場 (Instagram) アシモ、見ごたえのある展示と素晴らしいロボット、持っているエネルギーの最後の2%を使ったけれど、本当にその価値があるプログラムだ。</p>	<p>ホームステイ (Facebook) イチゴ園でイチゴを摘み、今、その新鮮なイチゴで大福を作っています。</p>

## 7. 報告会での帰国後のアクション・プラン発表

 <p>Action Plan</p> <p>1. Seminars (Universities &amp; Colleges)</p> <p>Action Plan Contd.</p> <p>2. Broadcasting Through Media (electronic &amp; print)</p>	 <p>Action Plan</p> <p>What to promote :</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>&gt; Robotics</li> <li>&gt; ICT</li> <li>&gt; Japanese Culture</li> </ul> <p>How</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>&gt; Speech</li> <li>&gt; During Workshops</li> <li>&gt; Electronic and print media</li> </ul> <p>JENESYS 2016 Group B</p>
<p>A Group</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. セミナーを開催 (大学やカレッジで)</li> <li>2. 訪日団のインタビューを媒体を通じて放送 (大学のウェブサイトや新聞)</li> <li>3. ドキュメンタリー制作 (YouTube やフェイスブック)</li> <li>4. 最新研究の実施</li> </ol>	<p>B Group</p> <p>我々が経験した日本の高い技術と、革新的な研究に基づく学習方法を発信したい。具体的には、大学内で学生や教授に向けてパワーポイントによる発表を行う。キャンパス内や地域で掃除を行う。清潔であることの重要性を人々に説明する。また、研究に基づく学習を実践し、下級生にもその方法を勧める。</p>

<p><b>What Are The Findings Of Our Journey ?</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Culture And Lifestyle Of the Japanese People.</li> <li>• Economic And Infrastructural Aspects.</li> <li>• Integration With the Outside World.</li> <li>• Technological Aspects.</li> </ul>	<p><b>OUR PLANS</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Upload photos in SNS</li> <li>Universities newsletters</li> <li>Newspaper articles</li> <li>Youtube, radio interviews</li> <li>Launching a book</li> <li>Writing, Editing and Coordinating with newspaper staffs</li> </ul>
<p><b>C Group</b></p> <p>日本の美しく素晴らしいイメージを各大学で紹介する。</p> <p>記事を書いたり、大学などでプレゼンを行ったり、またブログを使う。</p> <p>メディアを活用、またプレゼンやワークショップを実施する。</p>	<p><b>D Group</b></p> <p>SNS で写真を張り付け日本について発信する。大学のニュースレターに掲載記事を書く。新聞、You-tube、ラジオインタビューを通して日本を発信する。本を書く。</p>